

「ゼロカーボンシティ特別区」に向けた取組み（葛飾区提案）〈令和 3 年度〉

調査研究報告書のポイント

- IPCC（気候変動に関する政府間パネル）の「1.5℃特別報告書」では、気温上昇を 1.5℃に抑えるためには、2050 年頃に CO₂排出量を正味ゼロにする必要があると指摘し、国は 2020 年 10 月に「2050 年カーボンニュートラル」を宣言するとともに、地方公共団体においても、2022 年 2 月末現在で、598 自治体（40 都道府県、365 市、20 特別区、144 町、29 村）がゼロカーボンシティ宣言を行っている。
- 「ゼロカーボンシティ特別区」の実現に向けた取組みの加速化を図るため、各区の課題を調査・研究し、国や東京都が示す将来像も踏まえ、主な温室効果ガス排出源でもある民間事業者や区民、教育機関等との連携を通じた施策を検討した。
- フォーキャスト（現在や過去のデータから未来を予測する方法）推計によると、現状の取組みの延長線上では、2050 年カーボンゼロを達成することは困難であることが明らかとなった。
- そこで、国・東京都・民間事業者の担当者等有識者による講演や 2 3 区へのアンケート調査、先進的に取り組む団体へのヒアリングなどを実施した。
 - 特別区における温室効果ガス削減し、「ゼロカーボンシティ特別区」の実現に向け、各区（2 3 区）が 2050 年カーボンニュートラルを共通目標として連携することで、人々の暮らしや生産活動の根幹に脱炭素の重要性を浸透させ、区民、事業者、教育機関、行政、来街者など特別区に関わるあらゆる主体が一体となった脱炭素に向けた取組みを加速させるとともに、都市と地方の地域特性を踏まえた役割分担と相互発展により、その実現を目指すことをビジョンとして掲げた。

テーマ提案区・参加区

提案区

葛飾区

参加区

葛飾区 千代田区 新宿区 江東区 世田谷区 渋谷区 中野区

豊島区 北区 荒川区 板橋区 足立区 江戸川区

出) 特別区長会調査研究機構 Web サイト (https://www.tokyo23-kuchokai-kiko.jp/report/3/3_3.html)

足立区二酸化炭素排出実質ゼロ宣言

区としての基本的な方向性を定める宣言として、区議会が全会一致で議決し、区長と区議会議長が署名しました。

区議会から副議長、産業環境委員会の委員の皆様、区からは副区長が立ち合いました。



2050年、二酸化炭素排出実質ゼロのあだちへ

世界は今、気候非常事態に直面しています。各地で発生する大規模な気象災害の多くは、人類が二酸化炭素などの温室効果ガスを大量に排出してきた影響と考えられています。こうしたことから、日本政府は2050年までに二酸化炭素排出を実質ゼロにする「カーボン・ニュートラル」を表明し、多くの自治体や企業にも広がっています。

足立区と足立区議会は、すべての区民・事業者・団体等と、気候が地域を超えた非常事態であるとの認識を共有し、国や他の自治体、企業とも連携を図り、オール足立で2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指すことを宣言します。

出) 足立区 Web サイト (<https://www.city.adachi.tokyo.jp/kankyo/zerosengen2050.html>)

すみだゼロカーボンシティ 2050 宣言

令和 3 年 10 月 5 日、区長と区議会議長が「すみだゼロカーボンシティ 2050 宣言」を表明しました。

本年 5 月に「SDGs 未来都市」及び「自治体 SDGs モデル事業」に選定された本区は、地球温暖化を防ぐための行動を加速させ、2050 年に二酸化炭素排出実質ゼロを目指します。



脱炭素社会の実現を目指して

気候危機

本区はこれまでも、区民や事業者の皆さんとの協働により、様々な環境施策を行ってきました。しかし、令和 3 年 8 月 9 日に公表された気候変動に関する政府間パネル (IPCC) 第 6 次評価報告書では、「人間の活動による影響が大気や海洋、陸地を温暖化させたのは疑いの余地がない」旨が明記され、地球温暖化が進み、かつて経験したことのないような極端な気象現象が生じており、「気候危機」と呼ばれるまでになっています。

「気候危機」の影響は、隅田川をはじめ豊かな水辺に恵まれた本区も例外なく受け、極端な豪雨や高温などは、人類の生命や財産、様々な生物に甚大な被害が生じるばかりでなく、区民の日常生活上にも大きな影響を及ぼします。

環境にやさしい持続可能な「すみだ」

かけがえのない地球を子どもたちに引き継ぎ、環境にやさしい持続可能な「すみだ」を実現するためには、区民・事業者・区の協働が欠かせません。

区は今後、区民目線で実践可能な取組の普及や環境教育の取組を強化するとともに、区の事業所としての環境に配慮した取組を率先して進め、脱炭素社会に向けたまちづくりを推進していきます。

出) 墨田区 Web サイト (https://www.city.sumida.lg.jp/kuseijoho/sumida_kihon/sengen/zero2050.html)

北区は「北区ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました

ゼロカーボンシティ…2050年二酸化炭素排出量実質ゼロに取り組むことを表明した地方公共団体

令和3年第2回東京都北区議会定例会において「北区ゼロカーボンシティ宣言について」の議案を提出し、令和3年6月24日、全会一致で可決されました。

この宣言をもって、**2050年までに区内の二酸化炭素排出量実質ゼロ**を目指し、区民・事業者等の皆さまと一体となって、脱炭素社会への移行に取り組むことを表明しました。

[宣言文全文 \(PDF : 210KB\)](#)



後日、北区ゼロカーボンシティ宣言の表明に対し、環境大臣から区長あてに書状をいただきました。

[環境大臣書状全文 \(PDF : 432KB\)](#)

出) 北区 Web サイト (<https://www.city.kita.tokyo.jp/kankyo/2050zerocarbon/sengen.html>)